

会議結果のお知らせ

| | |
|--|--|
| 会議の名称 | 令和5(2023)年度 第2回栃木県ケアラー支援推進協議会 |
| 会議の公開について | <input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開（非公開の理由） |
| <p>(概要)</p> <p>1 日時 令和5(2023)年9月4日(月)10時00分から12時10分まで</p> <p>2 場所 栃木県庁 本館6階大会議室1</p> <p>3 出席者 委員18名、当事者団体7名</p> <p>4 議事</p> <p>(1) ケアラー実態調査結果(速報)について 事務局からケアラー実態調査結果の速報について説明し、質疑応答を行った。</p> <p>(2) 栃木県ケアラー支援推進計画(仮称)の骨子(案)及び関連事業について 事務局から栃木県ケアラー支援推進計画(仮称)の骨子(案)及び関連事業について説明し、質疑応答を行った。</p> <p>(3) 当事者団体からの意見聴取 公益社団法人認知症の人と家族の会栃木県支部、栃木県心身障害児者親の会連合会、県北医療的ケアネットワーク、栃木県難病団体連絡協議会からケアラーの現状等について説明し、質疑応答を行った。</p> <p>【意見交換会全体を通しての委員からの主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・実態調査では、ケアラーの性別で女性が8割になっている状況や、高齢者・障害者のケアでニーズが異なっている部分があることなどが分かった。また、障害者は非常に多岐にわたっているため、そのニーズを今後どのようにしてとらえ、考えていくのかということが大事である。・骨子案において、ヤングケアラーという言葉は知られているようで知られていないので、きちんとした表記をしつつ、普及啓発等を行っていくことが必要である。 | |
| 問合わせ先 | 栃木県保健福祉部保健福祉課地域福祉担当 (栃木県ケアラー支援推進協議会事務局) 電話028-623-3047 FAX028-623-3131 |